

日本災害情報学会第 27 回学会大会に参加し優秀発表賞を受賞しました (2023/10/28-29)

テーマ：災害情報

会場：福島学院大学駅前キャンパス/コラッセふくしま

10月28日(土)～29日(日)の2日間、福島学院大学駅前キャンパスとコラッセふくしまにおいて、日本災害情報学会第27回学会大会(主催：日本災害情報学会)が開催されました。日本災害情報学会は「災害情報」をキーワードに、防災・減災に役立つ災害情報や、その伝達・受容のあり方などを調査・研究する学会です。当研究所からは、佐藤翔輔准教授(防災社会推進分野)、齋藤玲助教(認知科学研究分野)が口頭発表を行いました。

また齋藤助教は、厳正なる審査を経て、「優秀発表賞」を受賞しました。

口頭発表

齋藤玲・邑本俊亮・保田真理・大葉隆・佐藤美佳

リスクコミュニケーターが持つ各種メディア発信の放射線情報に対する信頼度の違い
：防災士対象調査を通して「優秀発表賞」

佐藤翔輔・関谷直也・安本真也・吉本充宏・石峯康浩・秦康範

トンガ海底火山の噴火に伴う潮位変化に対する住民の対応
—津波警報・津波注意報が発表された地域の住民に対する質問紙調査—

安田健志・津村翔士・佐藤翔輔

スポーツからアプローチする防災啓発の一形態
：ヤフー防災模試を活用した各スポーツリーグとの事例研究。

(※下線は当研究所構成員)



佐藤翔輔准教授の発表



齋藤玲助教の発表

文責：齋藤 玲(認知科学研究分野)、佐藤翔輔(防災社会推進分野)